

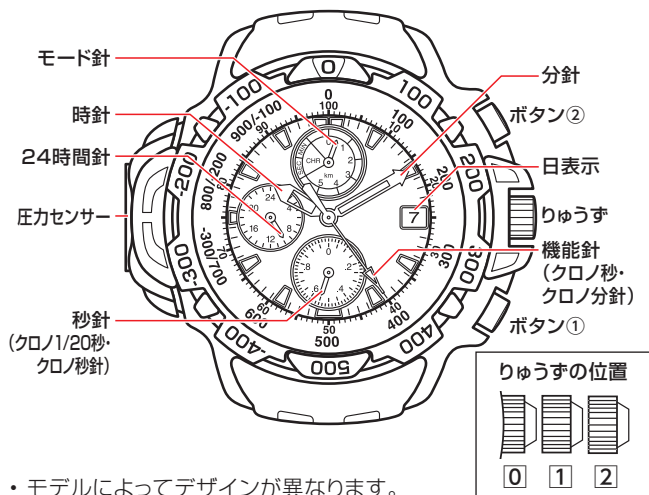
724* 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



724*取扱説明書

各部の名称



・モデルによってデザインが異なります。

・スケールやベゼルについて、詳細は取扱説明書や、サイトの外装機能についてのページ(<http://citizen.jp/cs/guide/gaiso/index.html>)をご参照ください。

時刻を合わせる

1. りゅうずの位置を②にする
秒針が0秒位置で停止します。
2. りゅうずを回して、時刻を合わせる
24時間針を見て、午前、午後の違いに注意します。
3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にして、終了する

カレンダーを合わせる

午後9時から午前1時の間は、合わせるのをさけてください。
日表示が正しく切り替わらなくなる場合があります。

1. りゅうずの位置を①にする
2. りゅうずを回して、日を合わせる
3. りゅうずの位置を②にして、終了する

高度を測る

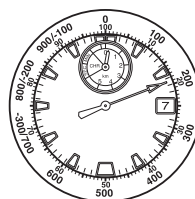
1時間ごとに1回の高度計測を自動的にを行い、高度を表示します。

高度表示の読み方

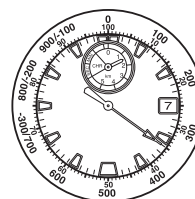
高度はモード針と機能針で表示され、これらの値を合計して読み取ります。

測定可能範囲：-300m～5,000m(10m単位)

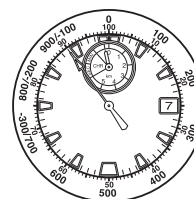
表示範囲	モード針	機能針
0m～1,000m (表示例1) 190m (表示例2) 1,350m	1000m単位 0 1	10m単位 190 350
-300m～0m (表示例3) -100m	-0.1単位 0	-100m単位 -100



(表示例 1)



(表示例 2)



(表示例 3)

連続高度計測

5秒ごとの連続的な高度変化を測定します。

1. ボタン②を押す

秒針が変則2秒運針に切り替わり、連続高度計測を開始します。

- ・連続高度計測は30分経過すると自動で終了し、通常高度計測状態に戻ります。
- ・連続高度計測中にボタン②を押すと、通常高度計測状態に戻ります。

電池寿命予告機能

電池寿命が近づくと、正確な高度測定が出来なくなるため高度計測を中止して、秒針が2秒運針に切り替わり、電池寿命が近いことをお知らせします。早めに電池交換をしてください。

高度表示を補正する

この時計の表示高度は、標準大気圧を基準にしています。そのため、気圧が変化して標準大気圧と異なってくると、正しい高度を表示できません。

正しい高度を測定するには、あらかじめ正確な高度の基準点となる点(三角点、一等水準点、正確な地図上の高度等)で、時計上の表示高度を正確な高度に補正します。

1. ボタン②を2秒間以上押し続ける

秒針が0.5秒運針に変わり、高度の補正ができるようになります。

2. ボタン①またはボタン②を押して、補正する

ボタン①を押すごとに、機能針が-10mずつ補正できます。

ボタン②を押すごとに、機能針が+10mずつ補正できます。

3. ボタン②を2秒間以上押し続け、終了する

- ・何も操作しないで1分間以上経過すると、自動で高度補正が終了します。

クロノグラフを使う

- ・1/20秒単位、最大100分まで計測できます。

1. 時刻表示状態でボタン①を押す

機能針と秒針が0位置で停止し、モード針がSECを指します。

2. クロノグラフを使う

スタート/ストップ：ボタン②を押します。

- ・計測開始から1分未満：秒針がクロノ1/20秒、機能針がクロノ秒、モード針がSECゾーンを示します。
- ・計測開始から1分経過後：秒針がクロノ秒、機能針がクロノ分、モード針がMINゾーンを示します。

リセット：ストップ中に、ボタン②を2秒間以上押します。

基準位置を修正する

電池交換後やクロノグラフをリセットしたときに、クロノ各針が0秒位置に戻らない場合、またはりゅうずを2段引きしたときに秒針が0秒位置に戻らない場合は、次の手順で針の位置を修正してください。

1. りゅうずの位置を②にする
2. ボタン①と②を同時に2秒間以上押し続ける
機能針がわずかに振れます。
3. ボタン②を押して、機能針とモード針を12時位置に合わせる
ボタン②を押し続けると、針が連続して回転します。
4. ボタン①を押して、秒針を0位置に合わせる
ボタン①を押し続けると、針が連続して回転します。
5. りゅうずの位置を④にして、終了する
・ 終了後は、時刻・カレンダーを合わせ直してください。